

水性ウレタン樹脂ワニス塗り(2UC)

1. 適用範囲

工事名：
 工事場所：
 施工業者：
 塗装業者：
 特約店名：

2. 材料

水性インテリアステイン 各色 F☆☆☆☆ O01139
 ソワード2液トップクリヤー（艶有り、半艶消、全艶消、150%消） F☆☆☆☆ O01425

3. 施工部位

内装木部

4. 工程

工程	種別		塗料その他	塗付け量(kg/m ²)	乾燥時間 (23℃)
	A種	B種	製品名	2液形	
素地ごしらえ	○(注)1		新設時：18.2.2による、改修時：7.2.2による	—	—
1 着色(注)2	○		水性インテリアステイン 各色	0.03	1時間以上
2 ふき取り (注)2	○		必要に応じ、全面白木綿布片でふき取る。	—	
2 下塗り	○	○	ソワード2液トップクリヤー 艶有り	0.06	4時間以上
3 研磨紙ずり	○	○	研磨紙 P240～320	—	—
4 中塗り	○	—	ソワード2液トップクリヤー 艶有り	0.06	4時間以上
5 研磨紙ずり	○	—	研磨紙 P240～320	—	—
6 上塗り	○	○	ソワード2液トップクリヤー 各艶	0.06	—

(注) 1. 18.2.2 木部の素地ごしらえ、7.2.2 木部の下地調整の種別は、塗料その他の欄による。
 2. 工程1の適用及び着色に用いる塗料の種類は、特記による。
 3. 改修時、新規に塗装を行う場合は、7.2.2 木部の下地調整に代えて、7.3.2 木部の素地ごしらえを行う。

5. 注記

- 本仕様は、公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)に基づいた仕様です。
- 着色及びふき取り工程の適用は特記(特別記載)によります。着色が必要な場合のみ適用して下さい。
 使用塗料等の詳細は別途、弊社へ相談して下さい。
- 改修時、既存塗膜があり、着色工程を適用する場合は表7.2.1 木部の下地調整のRA種(既存塗膜の全面除去)を適用して下さい。また、改修時、既存塗膜が他種塗料の場合も表7.2.1 木部の下地調整のRA種(既存塗膜の全面除去)を適用して下さい。
- 上記塗布量は公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)のウレタン樹脂ワニス塗り(UC)の塗付け量です。
 この為、カタログの数値とは異なります。
- 水性インテリアステイン、ソワード2液トップクリヤーは基本的に原液使用です。希釈する場合は、水道水を使用して下さい。
- 乾燥・塗り重ね時間は、温度・湿度等の条件により異なります。5℃以下や多湿時の塗装は避けて下さい。
- 艶消仕上げの場合はソワード2液トップクリヤー 半艶消、全艶消、150%消を使用して下さい。
- 不燃処理されている木材には水性塗料は避けて下さい。
- 製品詳細は、製品カタログやSDS等を参照して下さい。

以上 大谷塗料株式会社